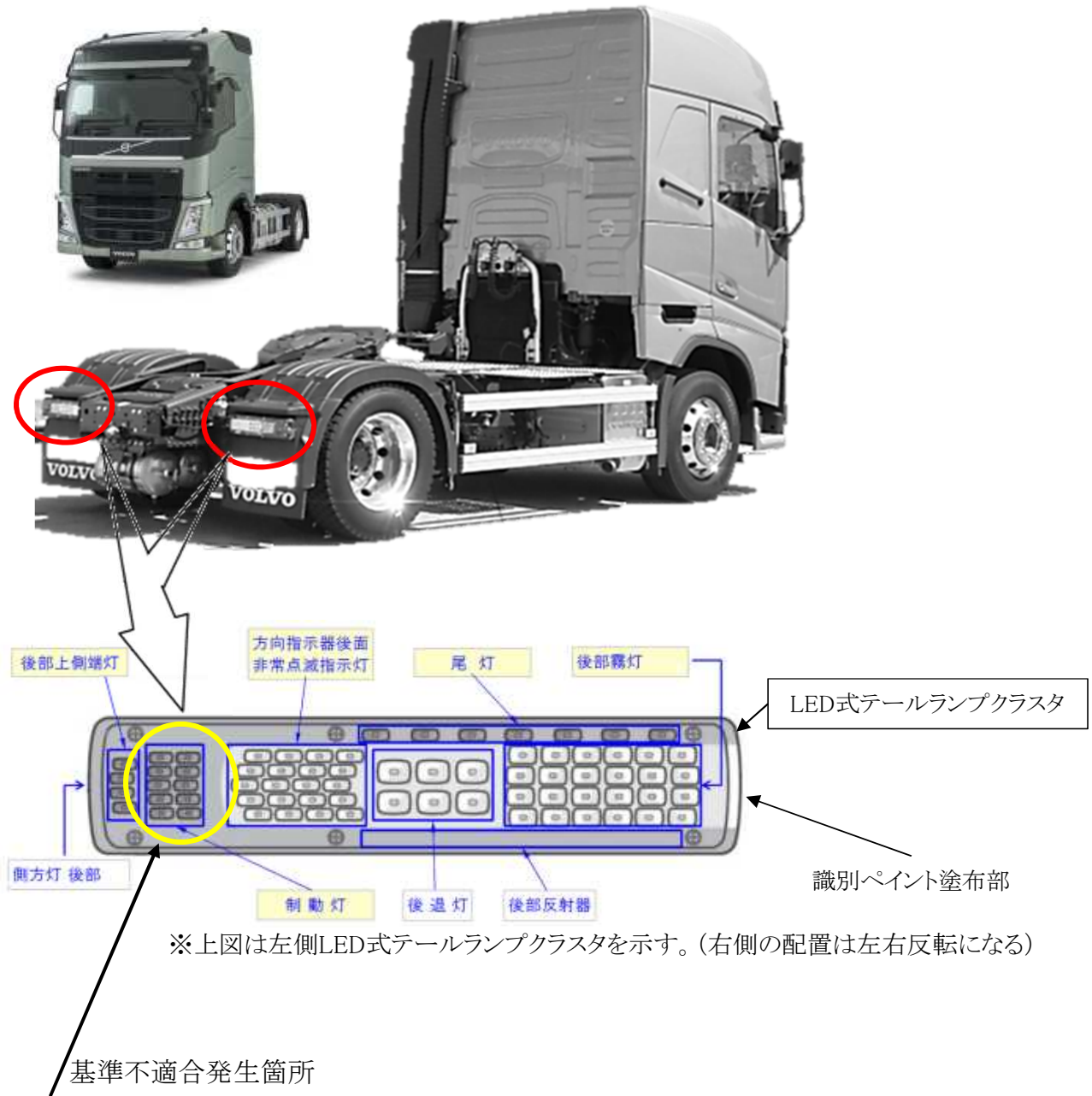


①改善箇所説明図



大型トラックの制動灯において、テールランプクラスタ内のLEDとプリント基板の選定が不適切なため、制動灯と方向指示器または非常点滅表示灯が同時に点灯した後に、制動灯だけ消灯させると急激な電圧変化が起こることがある。そのため、制動灯が一時的に点滅するおそれがある。

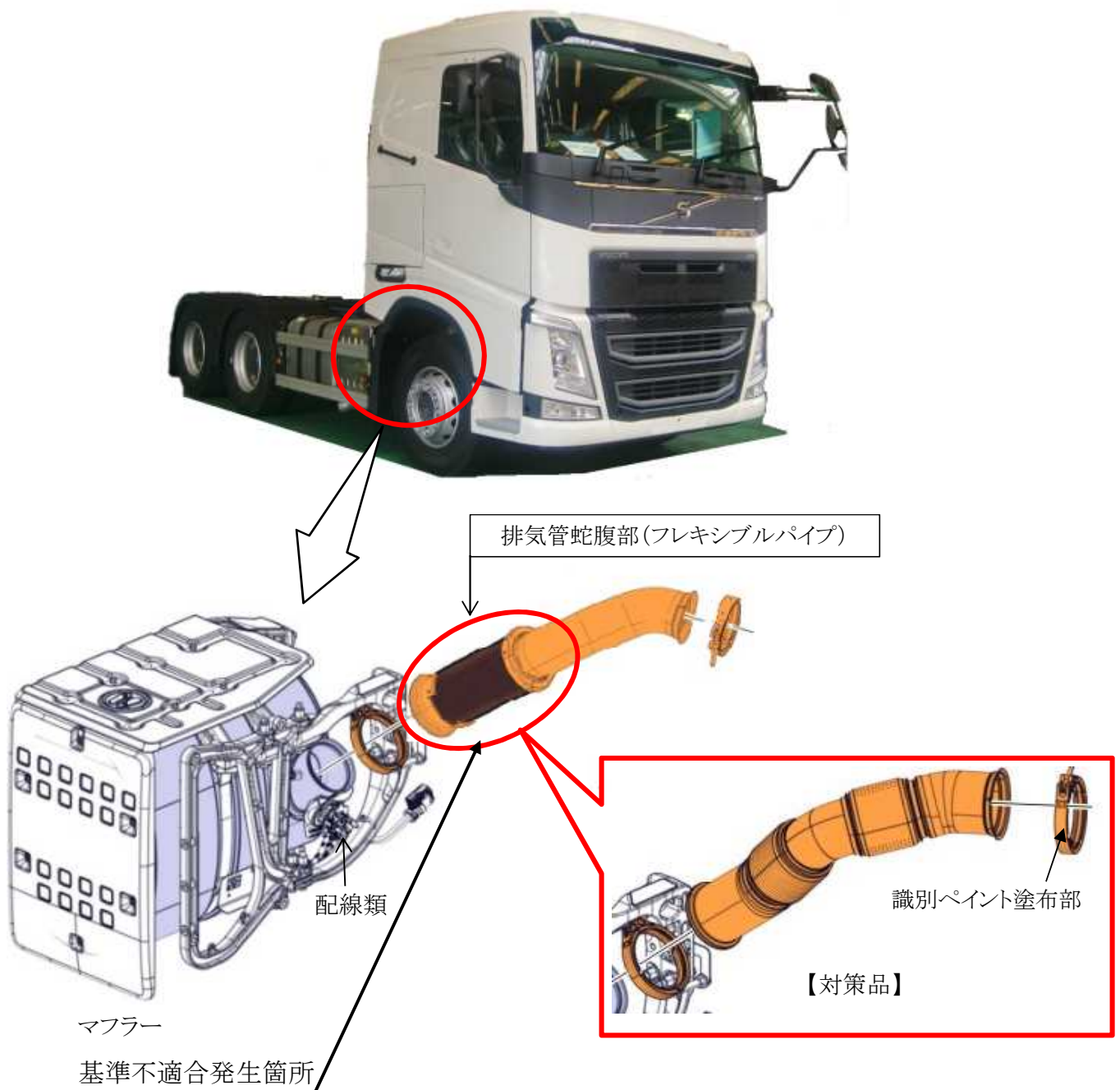
改善措置の内容

全車両、左右のLED式テールランプクラスタを対策品に交換する。

注： は交換する部品を示す。

識別： テールランプ本体内部（フレームサイド）に白色または黄色のペイントを塗布する。

②改善箇所説明図



大型トラクタ及びトラックにおいて、排気管における排気管蛇腹部の材質が不適切なため、排気ガス中の成分により蛇腹の繋ぎ目部分が腐食するものがある。そのため、エンジン振動などで当該部位に亀裂が生じ、最悪の場合、排気ガスが漏れ、漏れた排気ガスにより周囲の配線類に損傷を与えるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、排気管蛇腹部を対策品に交換する。なお、蛇腹部周辺を点検し、周辺部品に損傷がある場合は、新品に交換する。

注： は交換する部品を示す。

識別： 上側クランプに白色または黄色のペイントを塗布する。